

事業承継ファンド第2号案件 投資実行へ

～京都の地元3信用金庫と信用保証協会で組成する「京都想いをつなぐファンド」～

京都信用保証協会が、京都中央信用金庫、京都信用金庫、京都北都信用金庫、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社と共同で設立した「京都想いをつなぐ投資事業有限責任組合（略称：京都想いをつなぐファンド）」は、第2号投資案件として、親族外承継を行う株式会社藤彩芸への投資を実行しましたので、お知らせします。

投資先である株式会社藤彩芸は、1981年5月に設立した和装染色加工業者で、特に螺鈿（※）を施した着物・帯・袷裳等の製造販売を行っています。今回、保有者が減少する、この希少かつ伝統的な和装への螺鈿技術を後世に残したいという思いから、後継者となる従業員へ資金面等の負担を軽減し、株式と経営の承継の実現に向け、当ファンドを活用することになりました。

併せて、当協会の外部専門家派遣事業「京都バトンタッチサポート」を活用し、事業承継計画の策定支援を行うとともに、金融機関との連携のもと長期的な資金繰り安定化を図り、今後は、当ファンドによる後継者育成等のサポートを実施し、投資先の円滑な事業承継を支援します。

当協会は、今後も「金融と経営の総合支援サービス機関」として、中小企業者の多様な資金ニーズとライフステージに応じた金融支援・経営支援に取り組んでまいります。

（※）螺鈿（らでん）とは、帯、袷裳、漆器などの伝統工芸品に対する装飾技法（またはこの技法を用いた工芸品）。素材は貝殻を用いて、虹色光沢を特徴とした装飾を施す。螺は貝、鈿はちりばめを意味する。

○投資先の概要

企 業 名	株式会社藤彩芸
代 表 者	代表取締役 藤本 隆士
所 在 地	京都市左京区一乗寺塚本町 64 番地
設 立	1981年5月法人設立（1978年2月創業）

○「京都想いをつなぐファンド」の概要（参考）

名 称	京都想いをつなぐ投資事業有限責任組合
ファンド総額	330 百万円
設 立 日	2020 年 1 月 29 日
運 用 期 間	10 年（最長 2 年の延長可能）
組 合 員	【有限責任組合員】 京都信用金庫、京都中央信用金庫 京都北都信用金庫、京都信用保証協会 【無限責任組合員】 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
投 資 対 象	各有限責任組合員の営業エリア内に本社又は拠点を有する中小企業者